

殺虫剤

プレオ®フロアブル

ピリダリル..... 10.0%

種類名/ピリダリル水和剤
 農林水産省登録/第21333号(住友化学登録)
 毒性/普通物*
 有効年限/5年
 包装/100mℓ×60、500mℓ×20、5ℓ×2

特長

- 優れた殺虫活性 チョウ目およびアザミウマ目に高い活性があります。
- 優れた耐雨性と残効性があります。
- 天敵・有用昆虫に対する影響が少ないです。総合的病害虫管理（IPM）に適合します。ハナカメムシ類等の天敵を利用した防除体系への取り組みができます。

適用害虫と使用法

使用にあたっては必ずラベルを読んで下さい。

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a 当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
キャベツ	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ ハイマダラノメイガ シロイチモジヨトウ ネギアザミウマ ウワバ類	1000倍	100~300 ℓ	収穫7日前まで	2回	散布
	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ	16倍	1.6 ℓ			
		32倍	3.2 ℓ			
はくさい	コナガ アオムシ ヨトウムシ オオタバコガ	1000倍	100~300 ℓ		2回	散布
だいこん	コナガ アオムシ ヨトウムシ カブラハバチ			収穫14日前まで		
かぶ				収穫3日前まで		
にんじん	ハスモンヨトウ			収穫前日まで		
ごぼう						
レタス	ナモグリバエ ハスモンヨトウ オオタバコガ シロイチモジヨトウ アザミウマ類			収穫7日前まで		
非結球レタス	ナモグリバエ ハスモンヨトウ オオタバコガ					
非結球あぶらな科 葉菜類(こまつな、 みずな、なばな類 を除く)	コナガ ハスモンヨトウ					
こまつな みずな		収穫前日まで				

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a 当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法			
すいぜんじな	ハスモンヨトウ	2000倍	100～300 ℓ	収穫前日まで	2回	散布			
しょくようほおすき	アザミウマ類	1000倍		収穫3日前まで					
な す	ハスモンヨトウ オオタバコガ アザミウマ類 ハモグリバエ類			1000倍	収穫前日まで		4回		
	ト マ ト ミ ニ ト マ ト							ハスモンヨトウ オオタバコガ シロイチモジヨトウ トマトキバガ ハモグリバエ類	
ビ ー マ ン とうがらし類	タバコガ類 アザミウマ類				1000倍		100～300 ℓ	収穫14日前まで	2回
な ば な 類	コナガ ハスモンヨトウ								
ね ぎ	シロイチモジヨトウ ネギアザミウマ							4回	
た ま ね ぎ	ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ ネギアザミウマ							収穫3日前まで	2回
								い ち ご	アザミウマ類 ハスモンヨトウ オオタバコガ
カリフラワー	コナガ ハスモンヨトウ ヨトウムシ							16倍	1.6 ℓ
ブロッコリー	コナガ ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ		32倍			3.2 ℓ			
	莖ブロッコリー	ハスモンヨトウ	1000倍			100～300 ℓ		2回	散布
未成熟とうもろこし	オオタバコガ ツマジロクサヨトウ								
オ ク ラ	オオタバコガ ハスモンヨトウ								
き ゆ う り メ ロ ン	ハモグリバエ類 アザミウマ類 ウリノメイガ								
と う が ん	ミナミキイロアザミウマ								
アスバラガス	ハスモンヨトウ オオタバコガ ヨトウムシ ネギアザミウマ	100～500 ℓ							
に ら	ネギアザミウマ								
せり科葉菜類 (セルリーを除く)	ハスモンヨトウ	100～300 ℓ		収穫3日前まで 但し、みつばの 伏せ込み栽培は 伏せ込み前まで					
セ ル リ ー	ハスモンヨトウ ハモグリバエ類			収穫前日まで					

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a 当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法	
すい か	ハスモンヨトウ オオタバコガ ウリノメイガ アザミウマ類	1000倍	100～300 ℓ	収穫前日まで	2回	散布	
しゅんぎく しょうが	ハスモンヨトウ						
にがうり	ウリノメイガ ハスモンヨトウ						
ほうれんそう	ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ ハモグリバエ類						
さやいんげん	ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ	1000～ 2000倍					
	ハモグリバエ類 オオタバコガ ヨトウムシ	1000倍					
豆類 (未成熟、但し、 さやいんげん を除く)	ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ	1000～ 2000倍					
	ハモグリバエ類 オオタバコガ	1000倍					
豆類 (種実、但し、 だいず、らっ かせいを除く)	ハスモンヨトウ シロイチモジヨトウ	1000～ 2000倍					
	オオタバコガ ハモグリバエ類	1000倍					
だいず	オオタバコガ ハモグリバエ類	1000～ 2000倍					
	ハスモンヨトウ マメシンクイガ シロイチモジヨトウ						
	ハスモンヨトウ		8～16倍	800mℓ	無人航空機 散布		
ばれいしょ	オオタバコガ	1000倍	100～300 ℓ	収穫7日前まで	2回	散布	
	ハスモンヨトウ	1000～ 2000倍					
		16倍					0.8～1.6 ℓ
		32倍					1.6～3.2 ℓ
かんしょ	ハスモンヨトウ ナカジロシタバ ヒルガオハモグリガ	1000～ 2000倍	100～300 ℓ	収穫7日前まで	2回	散布	
	ハスモンヨトウ	16倍					0.8～1.6 ℓ
		32倍					1.6～3.2 ℓ
さいも	ハスモンヨトウ スズメガ類	1000～ 2000倍	100～300 ℓ	収穫前日まで	2回	散布	
そば	ヨトウムシ						
しそ(花穂) パジル タラゴン	ハスモンヨトウ	1000倍	100～300 ℓ	収穫7日前まで	2回	散布	

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10a 当り 使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
みょうが(花穂) みょうが(莖葉)	ハスモンヨトウ	1000倍	100～300ℓ	収穫前日まで	2回	散布
さんしょう(葉)	アゲハ類			収穫21日前まで		
食用ぎく	オオタバコガ			収穫7日前まで		
きく(葉)				収穫14日前まで		
食用ミニバラ	ハスモンヨトウ			収穫前日まで		
みしまさいこ				収穫7日前まで		
花き類・ 観葉植物	オオタバコガ ハスモンヨトウ			発生初期	4回	

上手な使い方

【果菜類での防除体系案】

プレオフロアブルのチョウ目およびアザミウマ目害虫に対する優れた防除効果と、トスパックをはじめとする天敵農薬に対する影響の少ない点を活かすことが、使用のポイントとなります。西南暖地における施設栽培秋冬作のなすでは、8月定植直後～10月上旬に発生する大型チョウ目害虫を対象に、また、3月～4月にはトスパックとの併用によるアザミウマ目害虫を対象に使用するのが効果的と考えられます。

【葉菜類での防除体系案】

プレオフロアブルのチョウ目害虫に対する長期残効性および優れた結球部被害抑制効果を活かすことが、防除のポイントとなります。西南暖地の春夏キャベツ(4月中旬定植、栽培期間約70～80日)栽培の場合、定植時に粒剤を施用し、外葉生育期～結球始期にコナガ、アオムシ等のチョウ目害虫対象にプレオフロアブルを使用するのが効果的です。なお、定植時の粒剤は、アブラムシ類の防除を主目的とし、チョウ目にも防除効果を示す薬剤を使用することが、より好ましいと考えられます。ただし、これらの防除体系でより効果的に本剤を用いるには、各地域の害虫の発生状況、栽培形態に合わせて、本防除体系案を適切にアレンジする必要があります。

使用にあたって

■使用上の注意

- 使用前によく振ってください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせて調節してください。
- 無人航空機散布に関する注意については「製品情報と注意事項」の見方、「空中散布、無人航空機(無人ヘリコプター等)散布・滴下に関する注意」をご参照ください。
- せり、みずかけな(水掛菜)、カラーおよび花はすに使用する場合は、圃場内に水がない状態で使用してください。また、使用後14日間は入水しないでください。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合には、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 浸透移行性に乏しいので、かけムラの無いようにていねいに散布してください。

■薬害

- 非結球レタスには品種によっては薬害を生じるおそれがあるのであらかじめ確かめたくうで使ってください。

■蚕毒



- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないように注意してください。

■水産動植物への注意

- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具および容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

■安全使用上の注意

- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので、皮膚に付着しないように注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。



- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものと分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

■貯蔵上の注意

- 密栓し、直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に保管してください。

本資料の記載内容は2024年7月25日現在の登録内容に基づいています。